

質疑並びに一般質問

見て+ 各議員の氏名の右にあるQRコードを読み取ると、その議員の議会での録画映像を御視聴になれます（公開期間は4年間）。

6月定例会では、6日間にわたり26人の議員が市の政策について提言し、課題や市政運営等について、ただしました。ここでは、その一部をお知らせします。
※この記事は各議員が要約して執筆しています。

柏 清風

さくらだしんたろう
桜田 慎太郎



給食室の熱中症対策について

Q給食室は過酷な環境である。冷房を設置予定だが、いち早く設置してほしいと望む。今後のスケジュールは。

A小学校の給食室は今年度中に設置し、令和7年4月から使用開始を予定しており、中学校の給食室は7年度中に設置し、令和8年4月から使用開始予定である。

北柏駅南北自由通路整備事業^{知+}について

Q今年度から南北自由通路の構造の確認を行う概略設計に着手する予定とのことだが、進捗状況は。

A現在、設計協定締結に向けて手続を進めており、J R東日本からは自由通路の設計におおむね3年程度かかると示されている。協定締結後速やかに設計業務に着手してもらい、工事についても設計完

了後速やかに着手するよう協議する。

柏の葉近隣センターについて

Q柏の葉ふるさと協議会仮事務所の新たな移転候補地についての進捗状況は。

A4月から、ららぽーと柏の葉内に近隣センター設置までの活動の拠点として仮事務所を開設した。

柏たなか駅エスカレーター設置について

Q駅東西連絡道路へのエスカレーターの設置は予定どおりか。

A都内での再開発事業の活発化や大阪万博の開催に伴い、エスカレーターの注文が大量に入っており、生産が受注に追いつかず、製品の製作時期は見通せない状況である。今後は、設計を進めつつ、メーカーに生産ラインの状況を確認し、早期に設置できるよう取り組む。

柏 清風

むらこし
村越 誠



都市政策（PFAS^{知+}の対応）

Q有機フッ素化合物の有害性が指摘されている物質、PFASの対応の中心は、市民生活の安心・安全を守ることである。今後の市の対応はどうか。

A地域住民の健康被害への不安軽減を最優先と考え、結果のお知らせと蛇口設置型浄水器を配付し、関係各課が連携して丁寧に対応する。また、千葉県と合同で上流側の調査と地下水の調査範囲を拡大して水質測定調査の実施を予定している。

農業政策（農業者支援と農業継承制度）

Q「農業の倒産」は、10年間で急増し、背景には、後継者難や人手不足、収益低迷などがあり、農業の抱える課題が顕在化したのではないかと。こうした動向から、既存の農業者の支援や円滑な農業継承制

度を含めた新たな担い手の確保が必要である。市の考えはいかがか。

A農業者の体質強化を図り、高い収益力による経営の安定を図っていく必要がある。農業経営の転換強化を図る。

Q「優良農地の確保」が大変重要で、市農業委員会ではこの農地転用許可制度はどう運用されているか。

A優良農地の安易な農地以外への転用を防止し、優良農地の確保に努める。

教育政策（附属機関：教育政策審議会）

Q教育政策審議会の未来へつなぐ魅力ある学校づくりの方針。教育長の考えは。

A教育環境に関するアンケートでは、保護者や教職員、地域住民に加え、児童生徒の意見を参考に議論を深め、ウエルビーイングの実現を目指している。

柏 清風

ふくもと
福元 愛



「柏おどり」～未来への継承～

Q柏おどりを守り、育て、つなげていくため、コンセプトを明確に全市民に共有される仕掛けづくりと努力が必要では。

A伝統的な柏おどりと新たな柏おどりを目玉に「心踊る柏まつり」を開催し、新しい音源が広がることを期待している。



柏市民健康づくり推進員^{知+}の選出と活躍

Q地域任せにしない周知、制度設計や報酬の見直しも含めた検討が必要では。

A町会長会議等でも周知する。制度や報酬も含め活動の在り方の検討を進める。

地域防災～初動、地域を担う力の育成～

Q発災後すぐの避難所開設のためにも、他市でも導入の一定震度以上で自動解錠される鍵収納ボックスの設置が有効では。

A他市の動向等を注視し調査研究する。

Q西原中学校区では、予告なしの避難訓練や防災体験等の経験を生徒が重ねている。本市は取組をどう支援するか。

A学校、生徒、地域の平時からの顔の見える関係構築は防災力向上のため重要だ。災害時に生徒自らが行動できるよう、講習会や訓練等、積極的に支援していく。

田中北小学校から考える旧校地の利活用

Q今後の全市的な使われない校地の発用に備え、旧校地の利活用については、将来的な見通しを早い段階で具体化することで、維持管理の負担軽減も可能では。

A田中北小旧校地の昨年度一年間の維持管理費用は、合計1,056万円である。地域とともに歩んできた歴史も踏まえ、地域や本市の課題解決につながる施設へ転用等の利活用も選択肢に含め検討する。

柏 清風

わたなべ
渡邊 晋宏



総務行政について

Q5年度におけるNHKからの住民票の除票の写しの請求件数、または申請方法はどうか。

A5年度のNHKからの住民票及び除票の写しの申請件数については、870件分である。NHKからの住民票の写し等の交付請求については、利用目的を明らかにする疎明資料として、申請事由やNHK放送受信契約者に相違ない旨などが記載された交付申請書、お客様番号や氏名、契約締結年月日等が記載されている交付申請対象者一覧、会社の登記事項証明書の写し、そして担当者の社員証及び本人確認書類の写しの4種類の資料が提出されており、これらの資料により交付をしている。

Q今後計画している運用方法はあるか。

A個人情報の取扱いは、一層厳格さが求められると思う。近隣市の状況も勘案し、今後は御紹介いただいた、疎明資料の一つとして契約書の写しを求めていきたいと考える。

農業行政について

Q8年度から柏市都市農業振興計画の策定をしてはどうか。

A新たな計画の策定により都市農業における課題や将来あるべき農業の実現に向けて本市の地域特性を生かした農業振興を示していくことが重要であると考えているため、引き続き地域の特性を生かした特色ある農業振興を推進し、持続可能な都市農業の実現に向けて積極的に取り組んでいく。

柏 清風

ごとうこういちろう
後藤 浩一郎



市立柏病院

Q市内のほかの病院や他市の公立病院と経営の比較をしてきたが、市立柏病院はどの経営指標を比較しても状況が悪く、抜本的な経営改善が必要なことはこれまでも述べてきた。令和6年4月より新院長が着任したが、経営の抜本的な改善に向けてどのような取組を行っていくのか。また現地建て替えは難工事であり、建築費の高騰も甚だしい。できる限りローコストで建て替える必要があるが、現在の状況はどうか。

A新院長は、どんなに設備や技術が高度であっても、診療に心がなくて医療は成立しない。患者に十分な説明を行い、患者との間に良好な信頼、協力関係を築くことが大切と考え、患者からまたかかりたい病院と思える病院、スタッフが働き続けたいと思える病院になることを目標とし、常に安心安全な医療を提供でき

る病院になるよう取り組んでいる。経営改善については、特に病床利用率の低さや救急受入件数の低さについて強く認識しており、出勤したら直ちに夜間の救急受入れについて確認し、受け入れなかったケースについて医師に原因をただしている。設計については6月末に基本設計が完了する見込み。ローコストでの整備は大変重要である。7月以降施工予定業者を選定し、ローコスト整備とすべく、ECI方式^{知+}により技術協力を得ていく。ECI方式を効果的に発揮するためにも技術協力者のコミュニケーション能力や人物像などをしっかり見極めていきたい。



柏 清風

ふるかわ
古川 隆史



障がい者雇用について

Q前議会で質問した企業向けキックオフミーティングに関連して、現実的には難しい面もあると考えるが、実際の雇用につながった実績は。

Aキックオフミーティングは、主に障がい者雇用の未達成企業に対し、雇用の進め方に関する講演や個別相談に対応することで企業に対する障がい者雇用への意

識向上や雇用に向けた支援をしているものであり、当日は参加した11社のうち3社が求人票を掲出、1名が企業見学を実施し採用に向けて調整している。

ウイングホール柏斎場について

Q先般、一部事務組合によってアンケートが行われた。その狙いと集計結果の公表時期は。

A柏市、流山市、我孫子市で構成する東



子ども司書

図書の分類から扱い方まで、図書館の基本的な知識を身につけ、友達や家族に読書のすばらしさや大切さを伝える役割を担う児童。自分が通う学校での体験学習と、市立図書館での司書実習を修了すると認定される

北柏駅南北自由通路整備事業

現在、北柏駅から新設する北口駅前広場への接続ルートがなく、ベビーカー・車椅子等の利用ができない状況のため、円滑に移動できる環境を整えることを目的として、新しい自由通路を整備する事業

PFAS（ピーファス）

有機フッ素化合物のペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物の総称。PFASのうち、ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）、ペルフルオロオクタ酸（PFOA）は、耐熱性や耐薬品性に優れ、撥水剤や泡消火剤として幅広く使用されていたが、人の健康や動植物の生態、生育に影響を及ぼす可能性が指摘されていることから現在国内での使用・製造が原則禁止されている

柏市民健康づくり推進員

各町会・自治会・区長より推薦された方で、市長が委嘱した非常勤特別職。だれもが健康でいきいきと暮らせる心からだづくりのための活動と、地域に住む方々とのふれあいを楽しみながら、互いに支え合える地域づくりを進めている

葛中部地区総合開発事務組合において、各市在住の市民に対して本年2月29日から3月19日までの期間に行った。対象者は各市の人口割合から柏市3,900人、流山市1,900人、我孫子市1,200人の合計7,000名とし、対象者宛てにアンケート用紙を郵送し、回答内容を記入して返送してもらう方法で実施した。ウ

柏 清 風

さ か ま き し げ お
坂 巻 重 男

市立柏病院について

Q市長の思い入れは何か。

A不足している小児二次医療の充実を図る。HCU^{知+}や救急科の新設等急性期医療の充実、感染症等の発生時、市民の命と健康を守る適切な医療を提供できるほか、隣接する最終処分場跡地と一体整備する。現地建て替え工事は難易度が高い。昨今の建築費高騰の課題もあるので、今年度予定の実施設計業務から施工予定者の技術協力を仰ぐECI方式を採用し、建設費抑制にも取り組んでいく。

QECI方式^{知+}、施工予定事業者をプロポーザル方式で選定するならば業者がプレゼンするものを公開できないか。

A公表、公開して実施することは現時点では考えていない。

少子化対策について

Q子供が増えてこない状況をどのように分析しているか。

A若い世代が所得や雇用の不安等から結婚、出産、子育ての将来展望が描けない等、ネガティブなイメージを持っ

ていがある。子育てに係る経済的支援の強化・拡大を国と自治体の適切な役割分担の下、連携を図り社会全体で取り組んでいく。

さ か ま き し げ お
坂 巻 重 男

うことがある。子育てに係る経済的支援の強化・拡大を国と自治体の適切な役割分担の下、連携を図り社会全体で取り組んでいく。

市場について

Q現在地の運営は中止にしてはどうか。

A開設から50年以上たち、再整備が必要に迫られている。現状からの再整備でなく、環境変化、時代のニーズを的確に捉え、機能強化を図るとともに市民にも親しんでもらえる市場になるよう検討を進める。



公設市場

柏 清 風

や ま だ か ず ひ と
山 田 一 一

まちづくりについて

Q独り暮らしの65歳以上の未婚者、単身世帯化が急速に進む。単身高齢者をどのように支えていくのかを問う。

A将来的な単身高齢者の推計値は、現在のところないが、本市においても増え続けていくと見込んでいる。第9期柏市高齢者いきいきプラン21では、高齢者を取り巻く多様性、複雑化する課題に対応するべく、身近な地域でその人らしい生活を送れる社会を目指し、喜らせる環境を整え、高齢者の尊厳が守られ、単身高齢者についても孤立することなく、安心して喜らせるまちづくりを推進する。



教育行政について

Q「正解をすぐに教えてしまう」新しい技術、生成AIが、本当に子供たちの思考力を育むのか、精査の取組を問う。

A児童生徒が生成AIの出した回答をうのみにしてしまうことにより、思考力や想像力が育まれないことや、個人情報を安易に入力してしまうなど懸念もある。教育委員会としては、文科省より発出されたガイドラインを受け、令和6年5月に生成AIの利用に関して各小中学校に通知した。ステップとして、教材作成などの校務での活用、児童生徒による学習指導での活用という段階を取り組み、教職員が生成AIのメリット、デメリットを十分に理解する運用を進めている。今後は学校へのヒアリング等を通して、利用過程での課題を把握し、運用ルールと併せて適宜ガイドラインの検証、見直しを図っていく。

公 明 党

こ ま つ さ ち こ
小 松 幸 子

アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）^{知+}について

Q将来の医療、ケアについて本人を主体に家族等及び医療ケアチームが繰り返し話し合い、本人の意思決定を支援する体制づくりは。

A医療職、介護職が連携してアドバンス・

ケア・プランニングの取組を進めていくことが非常に重要。令和元年9月に本市独自の支援者のためのガイドラインを策定、今年1月にホームページで掲載。市民向け啓発と合わせ、介護施設への入所者が増えていることから、施設職員を対象とした意思決定支援研修を進めていく。

北柏駅北口土地区画整理事業について

Q土地区画整理事業と民間事業者による一体的土地活用事業の進捗状況は。

A現在北柏駅北口駅前広場と国道6号線を接続する交差点の整備を進めている。



北柏駅周辺の状況

公 明 党

つ か も と り ゅ う た ろ う
塚 本 竜 太 郎

定額減税^{知+}

Qより分かりやすい広報やコールセンター等の取組予定はどうなっているか。

A令和6年6月号の広報かしわでのお知らせとホームページ上で定額減税に関する特設ページを開設した。市民からの問合せについては、直接担当部署で丁寧に説明している。

带状疱疹ワクチン

Q千葉県内で独自助成を行う自治体は、令和6年3月時点で9自治体だったが、6月時点では26自治体となった。ワクチン助成に関する市長の考えは。

A带状疱疹ワクチンは、予防接種法に定められていない任意接種である。今後は、予防接種法に基づく带状疱疹ワクチンの定期接種化を国に要望してい

民間の複合施設は、令和6年12月頃に工事着工、令和8年4月開業を目指す。

不登校対策について

Q不登校児童生徒は、スポーツに触れる機会が厳しい環境下にある。地域で展開している、柏市スポーツ協会と連携した支援についての見解は。

A柏市スポーツ協会に協力いただくことで、不登校児童生徒へ、様々なスポーツに触れる機会を提供できれば、子供・保護者にとってもメリットとなる。柏市スポーツ協会と話し合いの場を設け、児童生徒が興味のあるスポーツに親しむことができるよう検討していく。

つ か も と り ゅ う た ろ う
塚 本 竜 太 郎

狭隘^{きょうあい}道路の解消

Q幅員4m未満の狭隘道路は、平常時には通学路の安全や介護車両・緊急車両の進入を妨げ、災害時には避難道路や物資の輸送に支障となる。この狭隘道路の解消に向けて、千葉市ではセツトバック用地を市に寄附した場合、その分の整備や門・塀の撤去・植栽の移植に関する助成金を交付している。本市でも実施すべきではないか。

A現在本市では、千葉市のような制度はない。千葉市のような先進自治体の事例を参考にしながら調査研究を進めていく。

公 明 党

は や し し ん じ
林 伸 司

子ども・子育て支援

Q改正児童福祉法では、妊娠期や子育て世代、子供への一体的な相談支援として「こども家庭センター」設置が市町村の努力義務となった。このセンター設置について本市の対応はどうなっているか。

A本市は、児童虐待防止や支援が必要な妊婦、新生児から学齢児に至るまでの支援強化に取り組んでいる。こども家庭センターは、家庭課題やニーズに応じたプラン作成の既存システム改修に併せてこども相談センターをこども家庭センターに位置づけられるよう準備を進める。

安全・安心なまちづくり

Q柏市緊急通報システム^{知+}では家族の就労などにより日中、夜間に高齢者のみ場合は利用要件外である。このよう

な方も対象としていくべきではないか。

A独り暮らし限定ではなく、世帯の事情により、緊急通報が必要な状況なのかリスクを見極めて個別に検討していく。

QPFOS及びPFOA^{知+}の暫定指針値を超えた18本の井戸のうち10本は飲料水としている。井戸水に代わる飲料水の確保が必要だ。このことについて浄水器の設置による具体的な対応はどうか。

A調査結果の報告の際、超過が確認された世帯への助言を行うとともに、井戸の水を飲用し、かつ上水道に接続していない世帯には、PFOS及びPFOA濃度を低減できる蛇口設置型浄水器を配付し、上水道布設地域以外にお住まいの全ての市民を対象とした浄水器設置に関わる補助制度を検討している。

日 本 共 産 党

わ た べ か ず こ
渡 部 和 子

柏駅周辺のまちづくり

Q柏駅東口駅前再整備検討の結果がまとまっているが、議会への説明はいつか。

A検討を行うための下資料なので、検討が進展している段階での説明がいかは相談したい。

Q一部地権者との検討だけでなく、市民の意見を聞くことが大事ではないか。

A今年の夏から秋くらいに意見募集ができるよう調整している。



解体工事が始まった旧そごう柏店本館



3 4
ECI方式
発注時に仕様の確定が困難な事業に対応する方式であり、実施設計の段階から建設会社（優先交渉権者）が技術協力で参画。設計者と建設会社の2者協力のもと、仕様等を明確にする仕組み



4
HCU
「High Care Unit（ハイケアユニット）」の頭文字をとった略称のこと。日本語では「高度治療室」と呼ばれている。ICU（集中治療室）と一般病棟の間の立ち位置で、主に大手術の後や重症化リスクの高い患者が入院している



4
アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）
年齢と病期にかかわらず、患者と人生の目標、将来の医療に関する望みを理解し、今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合い共有し合うプロセスのこと



4
定額減税
賃金上昇が物価高に追いついていない国民の負担を緩和し、物価上昇を十分に超える持続的な賃上げが行われる経済の実現を目指すための特別税額控除

4 かしわ市議会だより 令和6年8月1日発行（6月定例会）

学校給食無償化の実現
Q新年度給食費を値上げしたことで、本市の給食費は近隣市の中で一番高くなった。値上げ分の補填の継続とともに、給食費無償化に踏み出すべきでは。
A給食費完全無償化には21億円、値上げ分の助成には4億円必要。給食費無償化は財政状況を考え慎重に検討する。
コミュニティバス導入
Qコミュニティ交通導入の手引書案がで

きた。積極的に地域で説明してほしいが。
A公共交通不便地域を基本に、手引活用
の周知と支援を行っていく。
カメラ付インターホン設置助成
Q高齢者の訪問販売による被害が広がっている。八王子市のように、カメラ付インターホン設置に助成してほしいが。
A昨年の調査では19の自治体がカメラ付インターホン設置に助成している。他自治体の状況を注視して検討していく。

日本共産党

ひらの こういち
平野 光一

教育環境を悪化させる大規模小中一貫校
Q「よりよい教育環境の具現化」とい
いながら、なぜ教育環境を悪化させる
マンモス校を計画しているのか。
A最も重要なことは児童生徒数に見合う
校地面積、施設面積、教職員数が必要十
分に確保されることである。柏中学校は
市内の平均的な中学校の校地面積の2倍
あり、柏第一小、旭東小が移転しても校
舎、校庭、体育館等の教育環境を整える
ことができる。この限りにおいて御指摘
の点は当たらない。小学校、中学校それ
ぞれの規模で見た場合、既に同程度の規

模の学校が複数あり、他校と同様に学校
運営ができており、この義務教育学校
知+が殊さら懸念される学校であるとい
う指摘は当たらない。
Q「よりよい教育環境になるのかどうか」
を聞いた。答弁は、最低限の基準を満た
しているから問題ないというものである。
現在の柏中、柏第一小、旭東小の教育環
境と比べたときそれは後退し悪化する。
最低限の基準を守ればいいのか。
A新しい校舎にするわけだから、少なく
ともその意味においてはいい環境はでき
ると考えている。
Q児童生徒の意見を聞くと答弁してきた
がどうしたのか。
A何らかの形で意見を聞く機会、作業は
していく予定だ。

日本共産党

むとう みつえ
武藤 美津江

補聴器購入費助成
Q県内でも浦安市、船橋市、鎌ヶ谷市、
印西市に加えて新たに富里市、市川市でも
補聴器購入費の助成が始まった。本市も
早期に助成制度を実現すべきではないか。
A国が調査研究の結果を基に制度設計す
べきと考えており、市単独での助成を行
う考えはない。
保育士配置基準
Q満4歳児、5歳児の職員配置基準を
30対1から25対1に、満3歳児の職員
配置基準を20対1から15対1に改正す
る。改正された基準に合わせるための経
過措置として、当分の間この規定は適用
しない。経過措置はいつまでか。

A保育士の確保が困難な状態が依然とし
て続いていることから、保育現場に混乱
が生じることがないよう、変更前の基準
に基づく職員配置であっても基準違反と
はならない経過措置を設けている。経過
措置の期間は、当分の間とされており、
今後保育士の配置状況に鑑み、保育の提
供に支障を及ぼすおそれがなくなったと
きには経過措置が適用されなくなる。
Q保育士確保のためにどういう支援がで
きるのか。
A処遇改善補助や宿舍借り上げ補助、合
同就職説明会開催等に加え、市内保育園
等で新たに勤務を開始する保育士に対し
て10万円の補助金を支給する。

日本共産党

たぐち やすひろ
田口 康博

自転車ヘルメット購入補助金**知+**
Q前回3月議会で、自転車ヘルメットの
普及について訴えた。幸いなことに、今
回の予算で、県と市から1,000円ずつ
の補助が4,000個、計800万円の予算
が組まれている。愛媛県では、過去、高
校生の自転車死亡事故が多発。ヘルメッ
トを買ってあげなかった父親が、このよ
うな悲しい思いをする人がなくなってほ
しいと、自転車ヘルメットの普及活動を行
った。今では、愛媛県の中学生、高校
生の自転車ヘルメット着用率はほぼ
100%である。本市には、ぜひこのヘル
メット購入補助の事業、来年度以降も継
続し、命を守る自転車交通安全政策を

行ってほしいと考えるがどうか。
A本補助事業は、8月1日からの申請開
始に向け、現在販売店と準備、調整を行っ
ているところである。次年度以降の事業
は、県の補助事業継続予定がないなど特

ヘルメット着用のイメージ写真

定財源が見込めないことから、現段階で
は単独事業での継続は厳しいものと認識
している。いずれにしても、ヘルメット
の着用は事故被害軽減のためであり、本

みらい民主かしわ

いとう まこと
伊藤 誠

篠籠田の集中豪雨に対する取組について
Q現在の取組状況はいかがか。
A表面排水の処理能力を高める横断側溝
と取付け管の増設工事については、浸水
被害に遭われた住宅地前面道路への施工
が先月中旬までに完了した。
降雨情報や河川及び市内27か所のマ
ンホールの水位情報等をリアルタイムで
発信する柏市管路内水位観測システムを
一般公開したところである。
小中一貫校について
Q今後の周知及び説明会予定はどうか。
A学校連絡アプリであるsigfy**知+**の
活用を含め様々な方法を検討していく。
本年9月以降関係校の学校運営協議会
委員等を中心とした地域懇談会を設置し、
意見交換を重ねながら進めていく。
**市立柏高校の部室を含めた学校施設
の老朽化対策について**

事業を通じ一人でも多くの市民がヘル
メットを購入し、着用していただけるよ
うに広報啓発活動等に努めたいと思っ
ている。

Q今後の対策はいかがか。
A部室棟の建て替えなどの対策を予算の
確保を含め取り組んでいく。学校施設管
理については、安全面や機能面での不具
合の発生などを総合的に検討しながら、
優先順位をつけて整備していく。

屋根が壊れている市立柏高校部室棟
放課後子ども教室について
Q今後どのような運営をしていくか。
A今後は高柳小をモデルとし、以前P C
ルームとして使っていた部屋で、理想と
しては平日5日開催したいと考えている。

みらい民主かしわ

ながやま ともひと
永山 智仁

行政運営の効率化
Q放置自転車、路上喫煙・ポイ捨て、客
引きの取締りを部署横断的に連携して行
うべきではないか。
A巡回している時間帯が違うことや、一
連の業務を1事業者で行うと業務量が多
いことから、現時点では難しい。
災害対策
Q前定例会にて、教育委員会と学校の避
難所の在り方に関して協議をしていると
のことであったが、進捗はどうか。
A円滑な避難所運営、スペースの拡充な
どについて個別具体的な協議が必要であ
るため、教育委員会及び学校への説明を
行った上で方針を決定していく。
選挙管理委員会としての選挙啓発活動
Q選挙管理委員会として、どのような選
挙の啓発活動を行っているのか。
A柏市明るい選挙推進協議会**知+**が主体

となって啓発を行っており、今後も教育機
関などと連携して選挙啓発を行っていく。

投票所の様子
障害者福祉
Q障害児の移動支援について、通勤・通
学も対象とすべきではないか。
A対応可能な事業者や財源の確保等の
課題があり、慎重に検討する必要がある。
Q障害者就労施設等からの物品調達の推
進について、本市の方針はいかがか。
A職員用の掲示板等で案内し、庁内へ優
先調達の働きかけを行っている。

みらい民主かしわ

すずき せいじょう
鈴木 清丞

有機フッ素化合物(PFAS**知+)****について**
Q暫定目標値を超えるPFASが検出され
た井戸を利用している住民の血液検査
を無料で行うべきと考えるが、どうか。
A検査結果の医学的な措置などが確立さ
れていないため、検査の予定はない。
市立柏高校の体育館空調設備について
Q来年度までに市立小・中学校の体育館
の空調は設置完了する計画だが、市立柏
高校の体育館の空調はどうか。
A未設置である。早期の対応が求められ
ているのは認識している。
Q生徒が倒れたことはないのか。
A体育館に限らず、ある。
Q空調設置予算要求は上げているのか。

A予算要求は毎年行っている。
不登校を生まないための対策について
Q不登校の原因をどう考えているか。
A不登校の理由の半数が無気力、不安と
なっているが、これに至る要因は難しい。
予兆を含めて初期段階からの支援が重要
であり、各学校へ周知している。
過大規模義務教育学校**知+****について**
Q柏第一小、旭東小、柏中の3校の統合
による義務教育学校は、50学級となり、
大規模を超えた過大規模校となり、一人
一人が活躍する場が少なくなると文科省
も指摘しているが、どうするのか。
A9学年で1,400人となるが、一人一
人が活躍できる場を創出する。

**知+**
柏市緊急通報システム

ボタン1つで受信センターの相談員に連絡できる緊急通報装置。健康に関する相談があるときや、急に具合が悪くなり助けを呼びたいときにボタンを押して通報すると、受信センターが24時間対応する

**義務教育学校**

小学校と中学校が、目指す児童生徒像を共有し9年間を通じた教育課程を編成して系統的な教育を目指す教育(学校)のこと

**自転車ヘルメット購入補助金**

自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務になったことに伴い、乗車時の事故による被害の軽減を図り、ヘルメットの着用を促進することを目的とし、申請により上限2,000円(1人1個まで)の補助が受けられる

**sigfy**

学校連絡をメールやLINE、スマホアプリといった複数の方法で受け取ることができる連絡サービス

みらい民主かしわ

おかだ ちか 岡田 智佳

投票率の向上と主権者教育

Q 模擬投票といった出前授業では、もはや投票率向上につながらないと思う。こども議会や事業提案制度など新しい取組を考えるべきではないか。

A 他市の取組を調査研究していく。

かしわフレイル予防ポイントカード

Q 高齢の方からカード継続を求める声が多い。全世代が柏市民でよかったと思えるような施策をお願いしたいがどうか。

A 新しいアプリは、高齢者にも使いやすい仕様となるよう、目指していく。

带状疱疹ワクチンの助成

Q 近隣市のようにワクチンの助成を検討してほしいがどうか。

A 定期接種化を国に求めている。

子育て、介護、治療と仕事の両立

Q 雇用環境の整備や両立支援プランを作成して頑張る小零細企業に対し、入札時に加点するなど、インセンティブを付与する制度を導入すべきではないか。

A 研究していく。

Q 市役所職員の復職制度も検討してほしいが、いかがか。

A 有益なものと考えるが、定員管理上の課題もある。

ワニバース 廻すの運行ルートの見直し

Q 多くの市民が利用する、利用したいと思うルートを考えてほしいがどうか。

A 現時点で大幅な変更は考えていない。

市民サイド

わかさ ともひろ 若狭 朋広

市営住宅で起きた孤独死について

Q 本年2月、本市のある市営住宅の一室にて腐敗した状態で発見された80代男性の部屋が、4か月経った今も放置されている。同じ棟の入居者が今でも腐敗臭に悩み、精神的な負担も限界がきている。今すぐ特殊清掃を行うべきではないか。

A 相続人に清掃や原状回復をお願いすることとなっている。相続人は現在捜索中である。

Q 部屋に入れない理由は何か。

A 相続人の財産がたくさん置いてある。市としてはなるべく入らないことにしている。

Q 相続人が見つからない場合、または連絡がつかない場合はどうするのか。

A 裁判所に相続財産を管理してもらう方を選定してもらうよう申立てを行う方法がある。

Q 部屋の遺品は処分するわけではなく、特殊清掃業者に整理してもらい、別の部屋に保管もできたはずである。それは検討したか。

A 差し迫って、今でもすごく臭いがあるのであれば市としても考えていく。

Q 第一発見者は、細菌や感染症のリスクがある部屋に入らざるを得なかった。健康状態や心のケアをしてもらえるか。

A 相談があれば対応していく。

市民サイド

はやし さえこ 林 紗絵子

不登校の子どもの健康診断

Q 不登校児童生徒の多くが学校の健康診断を受けられていない。大阪府吹田市は、小中学生が学校外で健康診断を受ける際の費用を補助しているが、本市でも同様の事業を検討すべきではないか。

A 本市では一部の健診で救済日や近隣校での受診案内をしているが、学校に来ること自体が難しいなど長期間健康診断を受診できない子どもの課題は認識している。諸課題の整理を行い検討していく。

教科書採択の情報公開

Q 図書館本館での教科書展示会について全小中学校の保護者にsigfy 知+で周知されうれしく思う。教科書は公正性と透明性に疑念を生じさせることなく採

択されなければならない。教育委員会には教科書採択の結果及び理由等の公表の努力義務が課されているが、千葉県の自治体では情報公開が進んでいない。埼玉県では多くの自治体が教科書採択に係る情報をHPで公開し、採択協議会の傍聴も進んでいる。本市を含む東葛飾東部採択地区でも積極的に情報を公開すべきではないか。

A 来年度以降の資料の提供については、柏市・我孫子市・鎌ケ谷市の3市で協議を進めている。東葛飾東部採択地区協議会の今年度事務局の鎌ケ谷市によって、6年度の採択会議は非公開とされ傍聴を受け入れていない。

無所属の会

すえなが やすぶみ 末永 康文

議会と行政

Q 議員は二代表制として市民から負託を受け、行政と議会は常に緊張感が必要であるが、市長が思う二代表制とは。

A 議会と市長とがお互い対等の立場に立ち、相互に抑制と均衡を保ちながら市政の適正な運営と発展に向けて取り組むことが基本であると認識している。

学校給食費の無償化

Q 学校給食費の無償化をすると25億円

が必要とされているが、三井不動産には86億円も出す。全国4割の自治体で実施していることから、将来の子供たちのため、基金133億円を崩して無償化すべきでは。

A 給食費の完全無償化の実現には、県・国の財政支援が必要であり、機会を捉えて無償化に向けた支援を訴えている。

市立柏高校生徒転落死

Q 市立柏高校生徒死亡事故で、遺族の話



5

柏市明るい選挙推進協議会

ふるさと協議会及び柏市選挙管理委員会から推薦を受けたボランティアで構成されており、柏市選挙管理委員会と連携して、効果的に明るい選挙を推進するための団体



ワニバース

かしわコミュニティパスの愛称。柏駅から市役所本庁、ウェルネス柏等の公共施設をつなぐ市役所ルートと逆井・南増尾・沼南コースがある



地区災害対策本部

大規模地震の発生等に設置される情報の収集・発信基地となる地区防災拠点のことで、各近隣センターが指定されている



バイオガспラント

家畜ふん尿や生ごみといった再生可能エネルギーの一つであるバイオマスを嫌気性の微生物が分解することで発生するバイオガスを製造・収集する施設。バイオガスは燃料として利用することができる



送迎保育ステーション

保護者に代わって園児（3歳児から5歳児まで）をバスで認定こども園に送迎する施設

合いに応じないため国に要請を行ったとなっている。なぜ対応しないのか。

A 調査報告書に基づき再発防止策の検討を進めてきた。アドバイザリーボード

無所属の会

おがわ かく 小川 学

災害時の近隣センターWi-Fi環境

Q 近隣センターは災害時の地区災害対策本部 知+あるいは避難所に指定されており、避難所収容人数の9割の避難者がスマートフォンでサイト検索した際に必要なネットワーク帯域を計算すると現行の数十倍が必要となるが、本市の見解はどうか。

A 災害時のWi-Fi環境は、公衆無線LANサービスを無償で開放する00000JAPAN（ファイブゼロジャパン）を開放することを想定する。また、電気通信事業者との災害協定によるWi-Fiサービスの提供を要請できる体制を構築

会議にて様々な観点から具体的対策を検討し、部活動の在り方に関しても検討を重ね、ガイドラインを策定した。

する。さらには、行政からのお知らせにはアナログである紙媒体での周知を行う予定である。

千葉ロッテマリーンズの本拠地誘致

Q 千葉ロッテマリーンズは今年2月にファーム本拠地募集の公募を行い、自治体名は公表されず31の自治体より応募があり、来年の3月に移転先を決定するとの報道があった。本市はスポーツ推進計画を策定しており、千葉ロッテマリーンズ誘致によって地域振興活動にも役立つと思うが、本市の取組はどうか。

A 選定条件を確認し検討したが、応募には至っていない。

無所属

かみはし 上橋 しほと

外国人対応

Q 多言語表示案内を新設しないか。

A 今後多言語など分かりやすい案内表示を検討する必要があると認識している。

データセンター建設工事

Q 市民の平穏な生活実現に向けた市政運営をお願いしたいがどうか。

A 行政として市民の気持ちに寄り添うことは大切。施工業者との連絡協議会で住民の意見を聞き、取り進めていきたい。

小規模分散型バイオガспラント 知+

Q 市民参加の生ごみ資源化事業について

本市の見解は。
A 市民の3R意識の向上につながる。先進事例の調査研究を進めたい。

Q フードロスごみをバイオマス燃料として提供してもらおうという協力依頼ができるか。

A 施設の導入が進むこととなり、安定的なバイオガス確保のため市内事業者の協力が必要となった際には周知を図り、協力依頼にも努めていく。



無所属

わたなべ ゆうじ 渡辺 裕二

柏駅前送迎保育ステーション 知+

Q 本年3月に開設後、利用状況が伸び悩んでいると聞き、保育運営課の協力を得ながら、利用される全ての保護者と関係者にヒアリング調査を実施した。課題解決の方法として、入園決定のタイミングを他の連携園や認定こども園の幼稚園機能と合わせるべきと思うが。

A 今後、同じタイミングで連携園の利用を決定できるように、速やかに手続きしたい。幼稚園機能についても検討する。

柏の葉駅周辺のムクドリ対策について

Q 今年もムクドリの飛来が始まっている。

昨年9月議会でも取り上げているが、本年の対策はどうか。

A 昨年度に引き続き、駅前ロータリーの外側にある歩道部門の樹木だけ剪定し、ムクドリを中心に集め、歩道部分のふん害を軽減するとともに、清掃回数を増やす予定である。広く住民に活動を周知しながら、地域の取組として地域の皆様とともに取り組んでいきたい。



柏の葉駅周辺に飛来するムクドリ

無所属

うちだ ひろき 内田 博紀

柏駅東口再整備事業について

Q みどりのオープン広場は確実に整備するのか。

A 未来ビジョンでは、人を引きつける魅力、広がりある高い回遊性、緑豊かなゆとりある空間といった今後のまちづくりに必要な3つの要素を踏まえ、広場空間の確保や駅前施設の更新といった未来の姿を示した。

Q タクシー乗車場の改善を求めるが。

A 未来ビジョンでタクシーの乗り方を

含めた交通広場の改善を掲げている。

がん検診について

Q がん検診の受診率を上げるための取組は何か。

A 受診率は他の自治体と比較しても全体的に高いとは言えない状況となっている。現在、受診率向上のための課題を整理し、改善策の検討を進めているところである。関係部署や関係機関等とも協議や調整をしながら、がん検診受診率向上に努める。